

標的とするランダム化比較対照試験を模倣する観察研究 (Target-trial emulation) について

開催日時: 2022年3月4日(金) 19:00—20:00

開催形式: Zoomによるオンラインセミナー

ライブ配信とオンデマンド視聴(セミナー後7日間)

講師: 坪野吉孝(東北大学大学院客員教授)(略歴は裏面)

モデレーター:

坪谷透(一般社団法人みんなの健康らぼ)

杉山賢明

(一般社団法人みんなの健康らぼ・やまと在宅診療所一関)

参加費: 1,000円

申込: 右の申込用QRコードを読み取り、お申込みください
または下記URLよりお申込みサイトに接続ください

<https://onl.la/KimGYT7>

申込み締切: 2022年3月4日(金) 13:00

テキスト:

『疫学—新型コロナ論文で学ぶ基礎と応用』(坪野吉孝著・勁草書房)

第II部2章『リアルワールドエビデンスの「マジック」—イスラエルの集団接種』(p111-135)

・御購入頂かなくても内容を理解頂けるように解説します

その他:

- ・申込手続き時と当日のチャットなどで質問をお受けします
- ・Zoom画像のキャプチャ・録画や音声の録音は控えてください
- ・領収書は支払い完了後に送信されるメールよりダウンロードいただけます(郵送は行えません)

事務局・問合せ:

〒112-0005 東京都文京区水道 2-1-1

株式会社勁草書房 コミュニケーション事業部 内

E-mail: epi-seminar@keiso-comm.com

Web: <https://www.keiso-comm.com/epi-seminar/>



【お申込用QRコード】



疫学 EPIDEMIOLOGY

新型コロナ論文で学ぶ基礎と応用
Basics and Case Studies
from the NEJM Covid-19 Articles

Yoshitaka Teubono
坪野吉孝

勁草書房

基本用語から最先端技法まで網羅!

世界を代表する医学専門誌に掲載された
新型コロナ論文を読み解きながら、
疫学の考え方を非医療者も理解できるようわかりやすく解説。
データと論理と知性の力によって無数の人々の生命を救う、
疫学の成果と課題を知るために。

keiso-shobo

標的とするランダム化比較対照試験を模倣する観察研究 (Target-trial emulation) について

ごあいさつ

このセミナーでは、2021年12月刊行の『疫学—新型コロナ論文で学ぶ基礎と応用』(坪野吉孝著・勁草書房)を題材に、著者自身が解説を行います。本書の第I部「基礎編」は、疫学の概念と方法を説明しています。第II部「応用編」は、世界でもっとも影響力の強い医学専門誌であるThe New England Journal of Medicine (NEJM)に掲載された新型コロナの疫学論文6編(ワクチンと治療薬)を取り上げ、論文の概要・意義・限界について解説しています。

本書を題材とするセミナーは、3回程度の開催を予定しています。第1回となる今回は、大規模データベースを活用した観察研究において、傾向スコア等とは別に因果推論の質を高める方法として注目されている”Target-trial emulation”について解説します。イスラエルの新型コロナワクチン集団接種のデータを用いた観察研究で、先行するランダム化比較対照試験とほぼ同等の有効率という「マジック」のような結果を報告したNEJM論文を紹介します。

セミナーでは、本には書かなかった感想やエピソードもまじえてお話します。

みなさまのご参加をお待ちしています。

坪野吉孝(セミナー講師・東北大学大学院客員教授)

講師略歴

1989年東北大学医学部卒業。国立がん研究センター、ハーバード大学公衆衛生大学院などを経て、2004年東北大学大学院教授(医学系研究科臨床疫学分野・法学研究科公共政策大学院)。2011年より精神科臨床医。

現在、東北大学大学院客員教授(医・歯・法)・早稲田大学大学院客員教授(政治学)・国立がん研究センター客員研究員(予防研究部)。

筆頭著者の論文としてNEJM、JAMAなど。教科書として『栄養疫学』、一般向け書籍として『食べ物とがん予防』など。

Twitter: @epidemia_jp

